ソーシャルメディアポリシー

ムーンショットダイブ株式会社（以下「当会社」）は、コンピュータシステムの企画、開発、構築、保守、管理、運用およびコンサルティング、人工知能（AI）システムおよび関連技術の研究開発、ならびにこれらテクノロジーを活用した事業（以下「本事業」）における、インターネットを利用した広告宣伝、およびAIを活用した各種コンテンツ（以下「コンテンツ」）の作成・発信業務をはじめとするソーシャルメディアの活用において、デジタルネットワーク上の人権尊重、情報の適法性、およびデータの整合性を担保するための数理的境界線として、以下のソーシャルメディアポリシー（以下「本ポリシー」）を定め、これを実践いたします。

第1条（目的）

1. 当会社は、ソーシャルメディアをステークホルダーおよび社会との健全なデジタルコミュニケーションの創出、ならびに当会社の事業活動における意思決定の軌跡や客観的エビデンスを適切に開示・記録するための重要な媒体として位置づけます。
2. 本ポリシーは、グローバルなデジタル法秩序の進展を見据え、公式アカウントの厳格な運用姿勢を対外的に明示するとともに、当会社のすべての関係者が遵守すべき行動規律を定め、社会責任とコンプライアンスを推進し、その維持向上を図ることを目的とします。

第2条（適用範囲）

本ポリシーは、当会社の役員、従業員、および当会社の情報資産を利用する外部委託先を含むすべての関係者に適用されます。

第3条（次世代AIコンテンツの適法性と非差別の原則）

1. 当会社は、公式アカウントにおける情報発信およびAI技術を用いて生成するコンテンツにおいて、人種、国籍、性別、年齢、信条、または障害等に基づく一切の不当な差別、偏見、ヘイトスピーチ、あるいはこれらを助長する表現や行為を断じて容認しません。
2. 当会社が別途定める「AI倫理基本方針」に基づき、AI技術を利用したコンテンツ作成および広告業務の遂行にあたっては、学習データ等に含まれる過去の偏りや慣習に流されず、不当な差別の再生産を防止するため、厳格な法的デューデリジェンスと客観的エビデンスに基づくデータ精査を徹底します。
3. 当会社が生成・発信するAIコンテンツは、そのデータ構造の整合性と識別性を担保し、第三者の知的財産権を侵害しない適法なオリジナリティを内包した独自の知的財産として管理します。
4. 運用にあたっては、著作権法、個人情報保護法をはじめとする関係法令を遵守し、国際的な法秩序の動向を注視しながら、客観的かつ適法なコンプライアンス体制を維持します。

第4条（プラットフォーム・アルゴリズムへの対抗と社会的信頼の維持）

1. 当会社の発信は、ソーシャルメディアプラットフォームが持つアテンション誘発型のアルゴリズムや商業的バイアスに盲従せず、曖昧な感情論や不確実な情報（フェイクニュース等）を徹底的に排除した、独自の数理的判断基準に基づいて行われます。
2. 広告宣伝業務の遂行において、第三者の認知バイアスを不当に操作するデザイン（ダークパターン）やステルスマーケティングを一切排除し、ロジカルで格調高い事実提示を行うことで、当会社の社会的信頼を維持します。

第5条（個人のソーシャルメディア利用に関する規律）

1. すべての関係者は、個人のソーシャルメディアアカウントを利用する場合であっても、公私を厳格に峻別するものとします。
2. 当会社独自の知的財産、アルゴリズム、未公開の開発情報（システムのロジック、名称、UI、キーワード等）、営業秘密、機密情報、個人を特定できるプライバシー情報、または取引先の情報等、一切の当会社資産および秘密情報を書き込み、流出させる行為を固く禁じます。
3. すべての関係者は、個人による発信が当会社の公式見解であると誤認されないよう配慮するものとし、他者への誹謗中傷や差別的表現、名誉毀損に該当する発信を一切禁止します。

第6条（削除基準および不正行為への厳正な対処）

1. 当会社は、公式アカウントの安全性および信頼性を維持するため、第三者により以下の事項に該当するコメントや行為（投稿、ダイレクトメッセージ等を含む）が行われたと判断した場合、予告なく当該記述の削除、アカウントのブロック、その他の適切な措置を講じることができるものとします。
   （1）公序良俗に反する内容、または犯罪行為に結びつく内容
   （2）特定の個人、国籍、団体、または当会社に対する誹謗中傷、名誉毀損、または不当な差別を助長する内容
   （3）第三者の認知を誤認させることを目的とした広告、宣伝、スパム行為
   （4）その他、当会社が不適切と判断した内容
2. 当会社の商号、役員、従業員、もしくは外部委託先を含むすべての関係者、または当会社独自の知的財産、アルゴリズム、未公開の開発情報（システムのロジック、名称、UI、キーワード等）、営業秘密、機密情報、個人を特定できるプライバシー情報、もしくは取引先の情報等、一切の当会社資産および秘密情報を悪用したなりすまし行為、情報の改竄、および悪質な攻撃等の不正行為に対しては、関係法令に基づき、当会社の権利を保全するため、妥協なく法的措置を含む厳正な対処を講じるものとします。

第7条（免責事項）

1. 公式アカウントから発信される情報は、発信時点における整合性を担保したもので構成されていますが、当会社の確定的かつ最新の公式公告・発表については、公式ウェブサイト（電子公告等を含む）を参照するものとします。
2. 公式アカウントに寄せられたコメントおよびダイレクトメッセージ等に対しては、原則として返信等の対応は行わないものとします。なお、当会社への問い合わせは、当会社公式WEBサイトの専用フォームを介して行うものとします。また、これらを利用したこと、または利用できなかったことにより生じた第三者の損害について、当会社は一切の責任を負わないものとします。

第8条（変更）

本ポリシーの内容は、法令その他本ポリシーに別段の定めのある事項を除いて、変更することができるものとします。また、変更後の本ポリシーは、当会社のWEBサイトに掲載したときから効力を生じるものとします。

制定日：2026年7月7日
施行日：2026年7月7日
ムーンショットダイブ株式会社
代表取締役　佐藤明日香